



通学路から見える立葵（タチアオイ）。別名「梅雨葵（つゆあおい）」と言われ茎の一番上まで花を咲かせる頃に、梅雨が明けると言われているそうです。

あじけん通信

2017 JUNE
VOL.114

株式会社きぼう国際外語学院
企画・編集 澁谷 健司

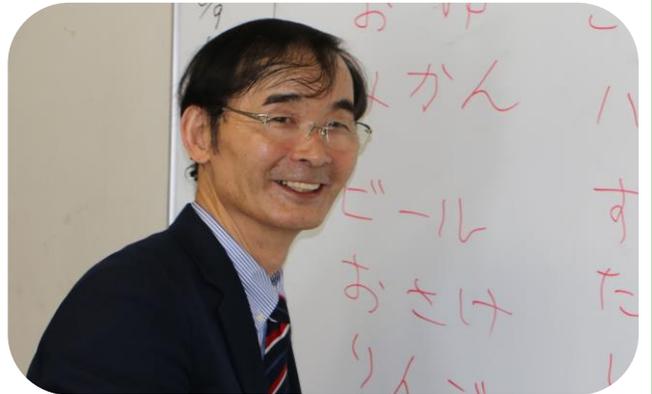
6月に入り、関東地方も梅雨入りしました。今年は雨が少なく、春から直ぐに夏になったかのような日が多いように思われます。季節の変わり目は、健康管理が難しい時期です。「健康」と言えば、先日、本校を会場として行われている実習生の皆さんの健康診断で、珍しい光景を目にしました。それは、身長計測コーナーでの出来事。ある男性実習生が、計測器の支柱の方を向いて、計測を受けようとしていました（計測係りの方をじっと見つめるような形）。思わず駆け寄り、「おーっ、ちがうよ！ちがうよ！はんたい、はんたい！」と声をかけようとすると、健康クリニックのスタッフの方は、慣れた様子で、身振り・手振りを交えて、実習生に、向きが違うことを知らせ、笑顔を見せながら正しい方向に向き直させていました。照れくさそうに向き直していた実習生の表情が印象的で、慣れない日本での生活では、この種の間違い・勘違いの連続なんだろうなと思うと、皆さんの実習生活が心配になると同時に、どこか微笑ましい気持ちにもなりました。本校を巣立ち、異文化の中に身を投じて、技能実習に励むことになる実習生の皆さん、そんな皆さんの力に、少しでもなればと思います。

あじけんスコープ Vol.54

～あじけん講師ファイル～

今月は、昨年から新たに本校日本語講師スタッフに加わった新メンバー、長沢要（ながさわ かなめ）先生を紹介させていただきます。

はじめまして。長沢要です。本校で日本語を教えて半年以上が経ちました。実習生の皆さんは、日本での技能実習と言う明確な目標を持っている為に学習意欲が高いと感じています。私が授業で心がけていることは、「楽しくて、役に立つ授業です。」また、「褒める」こと、実習生から「発話を引き出す」ことの2つに特に気をつけて、授業を進め、実践的な日本語力の育成を進めています。実習生の皆さんが、実習先での円滑なコミュニケーションによって、安全に技能を習得し、母国に帰って、祖国の発展に貢献するだけでなく、将来日本との友好親善に寄与する人材が現れることを期待して、日々実習生の皆さんの日本語指導に取り組んでいます。



今月の実習生

今月は、中国からの実習生曹鈺（ソウ ギョク）さんを紹介いたします。曹さんが手にしているのは、音楽CD。週末の買い物について、会話練習をしている時、とても嬉しそうに、「CDをかいました！」と話してくれました。実習生の皆さんはアジ研に滞在中、様々なショッピングをしますが、CDを買う実習生は珍しいので、詳しく話を聞いてみると、曹さんは、日本のアニメの大ファンで、このCDは、いわゆるアニソン（アニメのテーマ曲）のCDでした。今や日本文化を代表するとも言われる日本のアニメ文化、実習生の皆さんの中にも着実に広がっている事を実感しました。

日本に来てから、いままで、いろいろな楽しいことがありました。その中で、Aimer（エメ）さんのCDを買ったことは、とてもうれしいことです。エメさんは、アニメの歌をたくさん歌う歌手です。エメさんは、最高の歌手です。でも、中国で、エメさんのCDは買えません。私は、何が何でもエメさんのCDが欲しかったですから、CDが買えて、とても、とても、うれしいです。

曹鈺



あじけん流日本語授業

～5Sを題材とした授業「ツールボックスを作ろう！」～

今月のあじけん流日本語授業は、職場の5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）、その中でも特に、整理（せいり）と整頓（せいとん）の意味を実習生に理解してもらうことを目的とした授業をご紹介します。

まずは、文房具とゴミが混在しているプラケースを各グループに配ります（STEP1）。次に実習生たちは、このケースを先生の指示に従って整理（不要な物を捨てる）します（STEP2）。次に先生からのアドバイスを聞いて（STEP3）、整頓（必要な物がいつでも取り出せること）のためのツールボックス作りに挑戦します（STEP4）。最後に文房具をツールボックスに整頓して、出来上がり（STEP5）！

この活動は、主に工場での製造業で実習する実習生の皆さんを対象に、「わかる」だけでなく、「わかる→できる」を目標に実践されています。この「わかる→できる」は、5Sを扱った授業に限らず、本校日本語カリキュラムで扱う全ての項目において、目指している考えです。ここで、重視されるのが、体験的学習です。5Sの授業では、この体験的な学習が特に効果的に用いられています。頭だけでなく、体をフルに使って学ぶことが出来るので、モチベーションも維持でき、楽しくて、よく分かったと、実習生の皆さんにも好評の活動です。

STEP1



STEP4



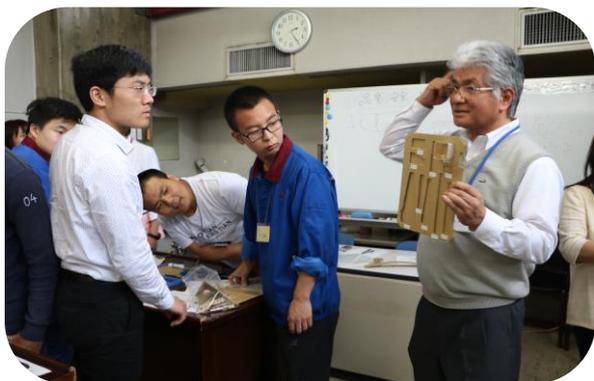
STEP2



STEP5



STEP3



※ 当校ホームページ <http://www.aijken.jp/> から「あじけん通信」バックナンバーもご覧になれます。